



平成 25 年 4 月 29 日

各 位

会社名 石油資源開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡辺 修
問合先責任者 広報 IR 部長 三原 章司
電話番号 03-6268-7110

カナダ ブリティッシュ・コロンビア州における
シェールガス開発・生産プロジェクトおよび LNG プロジェクトへの
参画手続きの完了について

石油資源開発株式会社（以下、「当社」）は、去る 2013 年 3 月 4 日付当社ニュースリリースにおいて、当社がマレーシア国営石油会社である Petroliam Nasional Berhad（以下、「PETRONAS 社」、子会社含む）との間で PETRONAS 社の推進するカナダ ブリティッシュ・コロンビア州のシェールガス開発・生産プロジェクトおよび同州西海岸で検討中の LNG（液化天然ガス）プロジェクトへの参画について基本合意に至った旨お知らせしておりましたが、このほど、当該参画に必要な権益取得手続きを完了しましたので、お知らせいたします。

当社は、2013 年 4 月 26 日に PETRONAS 社と正式契約を締結し、生産中のシェールガス鉱区と、生産したシェールガスを LNG 化し輸出する事業の 10%権益を取得いたしました。当該プロジェクトは、シェールガスの開發生産・LNG 化・LNG の引取りまでの全事業を、全パートナーが同一権益比率で保有する一貫操業体制を敷いており、安定的かつ効率的な操業の実現を可能とするものです。

また、この度の正式契約の締結を記念して、PETRONAS 社からシャムスル社長を始めとする関係者を東京に招き、当社からは棚橋会長以下経営陣の参加のもと、本日、別掲の通り調印式を執り行いましたので、併せてお知らせいたします。

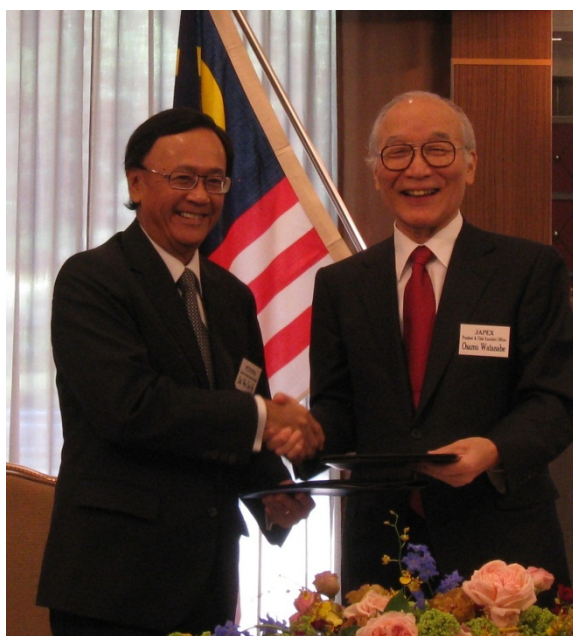
両社は、イラク・ガラフ油田における共同事業者であるなど長年にわたって良好な信頼関係を構築してまいりました。調印式では、今後、両社が一致協力のもと世界的規模を誇る本事業の着実な進捗を期すとともに、ガスビジネスの分野で一層の連携強化に努めていくことを改めて申し合わせました。

以 上

<調印式の様子>



調印参加者：（左から）Progress Energy 社*・ウィー会長、当社・渡辺社長、
PETRONAS 社・シヤムスル社長、当社・棚橋会長、
Pacific Northwest LNG 社*・アヌアル会長、当社・佐藤副社長



調印風景 1：
Progress Energy 社*・ウィー会長（左）
当社・渡辺社長（右）



調印風景 2：
Pacific Northwest LNG 社*・アヌアル会長（右）
当社・渡辺社長（左）

* PETRONAS 社の子会社

<上・中流事業の概要>

1. シェールガス開発・生産プロジェクト（上流）の概要

鉱区所在地 : カナダ ブリティッシュ・コロンビア州ノース・モントニー地域

オペレーター : PETRONAS 社

現況 : 天然ガスを生産し、AECO 市場^{※1}にて販売中

※1 AECO (エイコ) 市場=西カナダにおける主要ガス市場

2. LNG プロジェクト（中流）の概要

プラント候補地 : カナダ ブリティッシュ・コロンビア州プリンス・ルパート レルー島

オペレーター : PETRONAS 社

LNG 生産量 : 年産 1,200 万トンを予定^{※2}

現況 : 設備基本設計を実施中

最終投資決定 (FID) : 2014 年末を予定^{※2}

生産開始 : 2018 年末を予定^{※2}

※2 オペレーター公表に基づく

<プロジェクト位置図>

